

第 94 回メーデー岩手県中央集会挨拶（2023 年 5 月 1 日）

第 94 回メーデー岩手県中央集会にご参加の皆さん、大変ご苦労様です。日本共産党を代表して心からの連帯の挨拶を申し上げます。

今年のメーデーは、戦争か平和かが問われる歴史的岐路の下で開かれています。敵基地攻撃能力の保有は戦争しない国から戦争する国への大転換であり、憲法 9 条を踏みにじるだけでなく、歴代自民党政権でさえ守るとしてきた「専守防衛」の原則も投げ捨てるものです。5 年間で 43 兆円もの軍事費の拡大は、平和と国民の暮らしを破壊するものです。

今国会では、「軍拡財源確保法」「軍需産業支援法」「原発推進等 5 法案」「マイナンバー法等改定案」など、重大な悪法がまともな審議もなしに次々と通されようとしています。かつてない重大な事態です。こうした悪法の強行が岸田自公政権だけでなく、維新、国民を含めた 4 党の「悪政連合」によって推進されていることも重大です。何よりも各分野から国民的大運動を広げ、包囲し、打ち破っていこうではありませんか。

今、求められているのは、物価高騰から国民の暮らしを守ること。物価上昇を上回る賃上げと年金の引き下げではないでしょうか。

皆さん、岩手ではこれから知事選・県議選など大震災で延期された地方選挙が連続的にたたかわれます。自民党は国政選挙で 2 連勝した勢いで県政の奪還をめざしています。

日本共産党は市民と野党の共闘で実現した達増県政の与党として達増県政の継続発展をめざしています。達増県政は、県民の運動を土台に、「被災者一人一人の幸福追求権を保障する」ことを基本方針に、**被災者の医療費免除**を 11 年継続実施しました。全国から注目された取り組みです。**子育て支援策**では、今年度から第 2 子以降の保育料の無償化・在宅育児への月 1 万円の補助に取り組みます。子どもの医療費助成は全市町村が高校生まで拡充し、8 月からは現物給付化が実現します。全国トップクラスの取り組みです。**物価高騰対策**では、昨年も 5 月臨時議会で全国に先駆けて物価高騰対策に取り組みました。4 月 28 日には、昨年よりも早く全国で最初に「物価高騰対策」の 48 億円余の補正予算を全会一致で可決しました。全国に誇れる達増県政の実績を大いに県民に広げ、市民と野党の共闘を再構築し、達増県政の継続発展を必ず勝ち取ろうではありませんか。

自民党丸抱えの女性元県議は、「最低賃金の引き上げ」、「減らない年金制度の実現」「安売法の廃止を求める」「私学助成の拡充を求める」請願にことごとく反対してきました。自民党以上に県民の願いに背を向けてきた政治家です。

平和とくらし守る国民的運動を広げ、くらしを守り、選挙でも勝利しましょう。日本共産党はその先頭に立って奮闘する決意を表明します。第 94 回メーデー万歳。